

国土交通省広域ブロック連携防災訓練概要 [平成25年2月7日(木)]

- 東日本大震災で得られた貴重な教訓を活かし、切迫する南海トラフ巨大地震に対する備えを万全とするため、国土交通省として、初めての地方ブロックを超えた広域的な防災訓練を実施するもの。
- 国土交通省緊急災害対策本部長（本部長：大臣）の指揮のもと、**緊急災害対策本部の運営訓練**、**整備局や運輸局とのTV会議**による情報伝達・共有訓練、**防災ヘリコプターによる被害状況調査訓練**などを行い、広域的で甚大な被害が予想される災害に対する対応能力の向上を図る。
- 参加機関：国の機関（国土交通省、内閣府、警察庁、総務省、経済産業省、気象庁、自衛隊等）、地方公共団体（長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、名古屋市、静岡市、浜松市）、ライフライン等関係機関など**約70団体**、**約1,000名**の参加を見込み。
- 車両100台**、**航空機7機**、**船舶13隻**が参加予定。



◎日 時：平成25年2月7日(木)8:00～12:00
 うち、国土交通省緊急災害対策本部訓練は8:00～8:15
 ◎想定地震：南海トラフ巨大地震(M9.0)



濃尾平野
 ・排水ポンプ車による排水

■海上自衛隊ヘリによる映像伝送訓練【名古屋港付近】

■防災ヘリによる映像伝送訓練【高知海岸付近】



和歌山県白浜町内
 ・道路啓開現場からの状況報告訓練

■防災ヘリによる映像伝送訓練【紀伊半島付近】

河川環境楽園
 ・広域支援本部の設置
 ・広域支援部隊の集結・出動(他地整の車両含む)
 ・陸上自衛隊ヘリによる物資輸送

松本空港
 ・長野県防災ヘリによる物資輸送(静岡空港へ)

■防災ヘリによる映像伝送訓練【伊豆半島付近】

名古屋港
 ・海上での漂流者捜索・救助
 ・海上航路啓開、油回収
 ・ライフライン復旧訓練

新東名高速道路・浜松SA
 ・道路啓開拠点の設置
 ・国土交通省緊急災害対策本部とのTV会議
 ・道路啓開車両の集結・出動(他地整の車両含む)

東紀州拠点(尾鷲市)
 ・陸上自衛隊ヘリによる物資輸送

